



速報

第10号

どんな行動をとるか
て、いざという時に
スロールド』を使っ
ドゲーム『クロ
方々と防災カー
んや観光協会の
だき、旅館の女将さ
にや観光協会の
臣や齊藤熱海市長にも
カフェに参加して

【URL】<http://www.bousai-cafe.jp/> 【発行元】ぼうさいカフェ事務局

速報

観光客の安全を守るため
楽しくぼうさいを学びました



日本有数の観光地のひとつである静岡県熱海市の名所「起雲閣」で、女将さんなどの観光に携わる方たちと、大臣、市長と一緒にぼうさいについて考えました。

観光地の熱海市では東海地震などが想定されておられ、災害対策に積極的に取り組んでいきます。今回は泉防災担当大臣や齊藤熱海市長にもカフェに参加して

みんなで話し合いながら一緒に考えました。そして、参加者から大臣、市長へぼうさいについて質問するコーナーでは、国や市の対策を直接聞くことができました。最後のまとめでは、防災の専門家であるNHK解説委員の伊藤さんに、東海地震や耐震診断の重要性などについてわかりやすく解説していただきました。

理解と気付きを
たくさん得ながら
笑顔のぼうさい



静岡県東部地域防災局の板坂さんの進行と第26代ミス熱海・梅娘の京増さんの問題の読み上げで、和やかな雰囲気の中『クロスロード』を行いました。「あなたは花火大会の実行委員長。これから大会という時に東海地震の観測情報が入ってきた。大会を開催する?しない?」といった観光地ならではの問題がだされました。泉防災担当大臣と齊藤熱海市長も参加者と一緒にのテーブルで意見交換を行うことができました。



熱海の名産品が『クロスロード』の景品に!



熱海名産品協会のご協力により集まったお饅頭、チーズケーキ、和菓子、みかん、ほん酢、ジャムなどのさまざまな地元の名産品が、参加者に「おいしい」と大好評でした。

開催地の解説

起雲閣



三千坪の敷地を持つ、数多くの文豪たちにも愛された名邸。大正と昭和の浪漫を今に伝える熱海市指定有形文化財です。

お客様のために
ぼうさいに取り組み
第一歩となりました



さまざまな感想が終了後の事務局に寄せられました。「観光に携わる自分たちのためになった」「大臣と同じテーブルだったが、とても気さくに話ができよかったです」「個人の判断の重要性を再認識した」「東海地震に対して認識が深まった」など、熱海の今後のぼうさいにつながる知識と気付きを得られた『ぼうさいカフェ in あたみ』となりました。

